

雑草イネ、漏生イネの防除に 国産石灰窒素!

国産石灰窒素の水田一年生雑草(雑草イネ、漏生イネを含む)の
農薬登録適用範囲が拡大しました!

作物名	適用場所	適用病害虫 雑草名	使用量 (kg /10a)	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	石灰窒素を 含む農薬の 総使用回数
水稲	—	水田一年生 雑草	30~70	は種前又は 植付前	1 回	散布	—
水田作物 (水田刈跡)	水田刈跡	水田一年生 雑草	50~70	水田作物 刈取後			

■雑草イネ、漏生イネなどに対する石灰窒素による防除の特長

石灰窒素の持つ農薬成分が、**土壌表面に落ちた種子に対して防除効果を発揮します。**

- ・ 種子を殺し、発芽能力を低下させます。
- ・ 種子を越冬前に出芽させることで、冬季に死滅させることも期待できます。

■使用上の注意事項

- ・ 水稲収穫後から耕起するまでの間に、**石灰窒素 50kg/10aを目安に散布**してください。
- ・ 散布後はすぐに耕起しないようにしてください。耕起する場合は、**散布後3週間以上経過してから行ってください。**
秋に散布する場合は、なるべく散布後の耕起を避けて春まで不耕起としてください。
春に散布する場合は、春の耕起まで不耕起とし、春の耕起の3週間以上前に散布してください。
- ・ 稲わらが残ったまま散布すると効果が低下する恐れがあります。**できるだけ稲わらを持ち出してから散布してください。**
- ・ 翌年の水稲栽培で減肥する場合は、圃場の地力に応じて**窒素施肥量として最大 4kg/10a 程度を慣行施肥量から減らしてください。**
- ・ 土壌中に埋没している種子の防除は難しいので、水稲作付中の防除技術(雑草イネ、漏生イネに有効な除草剤等)を組み合わせ使用してください。

雑草イネ、漏生イネへの使用方法



●石灰窒素散布を行ったのち、水稲栽培で減肥する場合は→

**窒素の減肥量
4 kg /10a まで**

日本石灰窒素工業会

〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町 3-3-4 <http://www.cacn.jp>
TEL.03-5207-5841 FAX.03-5207-5843